



カンボジアに 慰問クサンタ

マリア患者見舞う

【プノムスロイ(カンボジア) 24日〓吉田耕一郎】マリアなどに苦しむカンボジアの人たちを慰めるため、医師や看護婦によるクリスマスパティーが二十四日、コンボンスプ州のプノムスロイ郡病院で開かれた。

この病院で働くアジア医師連絡協議会の高橋央医師(50)らの企画。

米赤十字の医師、シム・ゴロクリーさん(中心)がサンタクロースにふんし、赤十字の車の上に乗って登場。マリアなどで寝たきりになっている子供たちやその家族、病院の職員らに、キャンデーや風船などをプレゼントした。

サンタクロースの格好をして、マリア患者などにプレゼントを渡すシム医師〓24日、コンボンスプ州プノムスロイの郡病院で、吉田耕一郎写す